

品名 **増設モニター**

品番 **VL-V671K**

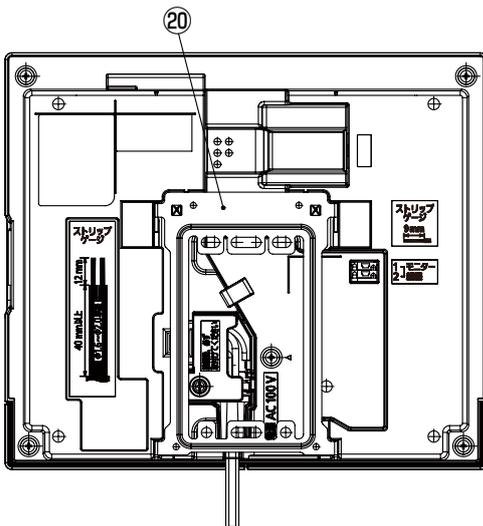
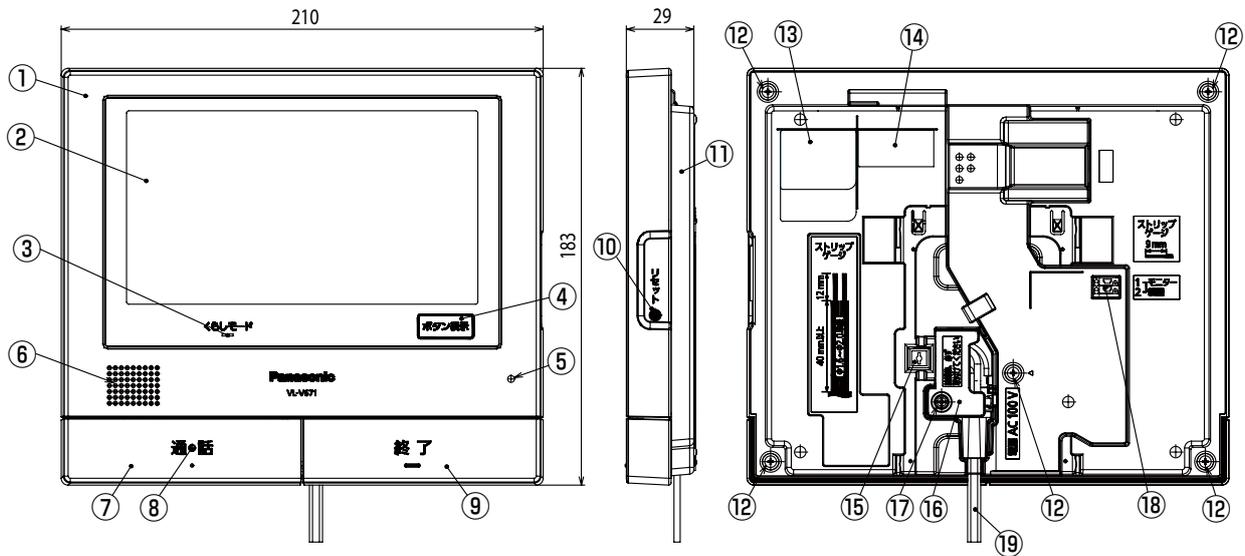
## もくじ

外形寸法図	2
付属品	3
仕様	3
各部のなまえとはたらき	4
概要	5
使用上のお願い	5
設置上のお願い	6
・ 設置場所について	6
・ 工事について	7
配線系統図	8
取り付け位置を決める (本体と壁掛け金具の取り付け位置)	9
本機を取り付ける	10
ドアホン親機で本機の接続設定をする	13
正しく動作するか確認する	14

商品仕様書図	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	1/14

# 外形寸法図

単位 [mm]



(壁掛け金具を取り付けた状態)

●電源コードを外すと電源直結式になります。

番号	名称
①	上ケース
②	タッチパネル(液晶パネル)
③	暮らしモードランプ
④	ボタン表示ボタン
⑤	マイク孔
⑥	スピーカー孔
⑦	通話ボタン
⑧	通話ランプ
⑨	終了ボタン
⑩	リセットスイッチ
⑪	下ケース
⑫	ケース固定用ネジ
⑬	銘板
⑭	シリアルNo.ラベル
⑮	AC端子
⑯	ACカバー
⑰	ACカバー固定用ネジ
⑱	接続端子
⑲	ACコード
⑳	壁掛け金具

外形寸法図	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	2/14

## 付属品

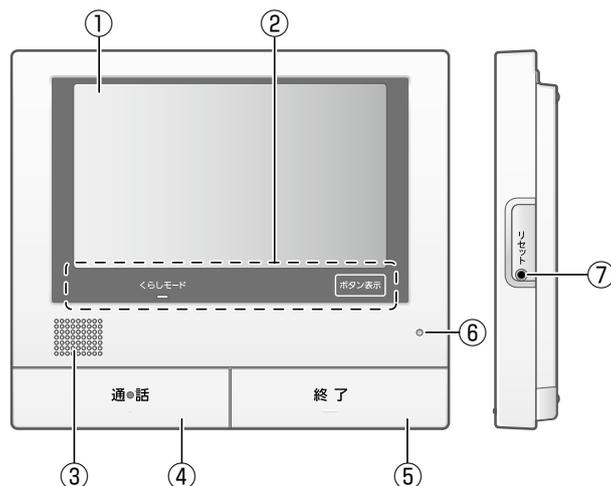
- 壁掛け金具 ..... 1個
- 壁掛け用木ねじ(4 mm×16 mm) ..... 2個
- 壁掛け用小ねじ(4 mm×25 mm) ..... 2個

## 仕様

電 源	AC 100 V (50 Hz / 60 Hz)
消費電力	待ち受け時: 約0.9 W 動作時 : 約5 W
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約183 × 210 × 29 (突起部除く)
質 量	約820 g
外観材質	難燃性ABS樹脂
外観色調	ホワイト
使用環境条件	周囲温度: 0 °C ~ + 40 °C 湿度 : 90 %以下
画面表示	約7型ワイド カラー液晶ディスプレイ
通話方式	音声交互自動切替方式
取付方法	露出壁掛け(壁掛け金具付属)

付属品/仕様	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	3/14

## 各部のなまえとはたらき



### 1 液晶ディスプレイ (タッチパネル)

### 2 ランプとボタン

#### ■ 暮らしモードランプ

暮らしモードの設定状態を表します。

- ・ 在宅：消灯
- ・ 夜間：青点灯
- ・ 外出：赤点灯

#### ■ [ボタン表示] ボタン

映像に重なって表示されるタッチボタンやアイコンを消すことができます。  
(ボタンをタッチすることに表示/非表示の切り替えができます)

### 3 スピーカー

### 4 通話ボタン・ランプ (ボタン中央：青)

本書での表記：

ランプは、ドアホン・ドアホン親機・子機からの着信中に点滅、通話中は点灯します。

### 5 終了ボタン

本書での表記：

### 6 マイク

### 7 リセットスイッチ

動作がおかしいときは、先端の細いもので押してください。(登録した設定内容などは消えません)

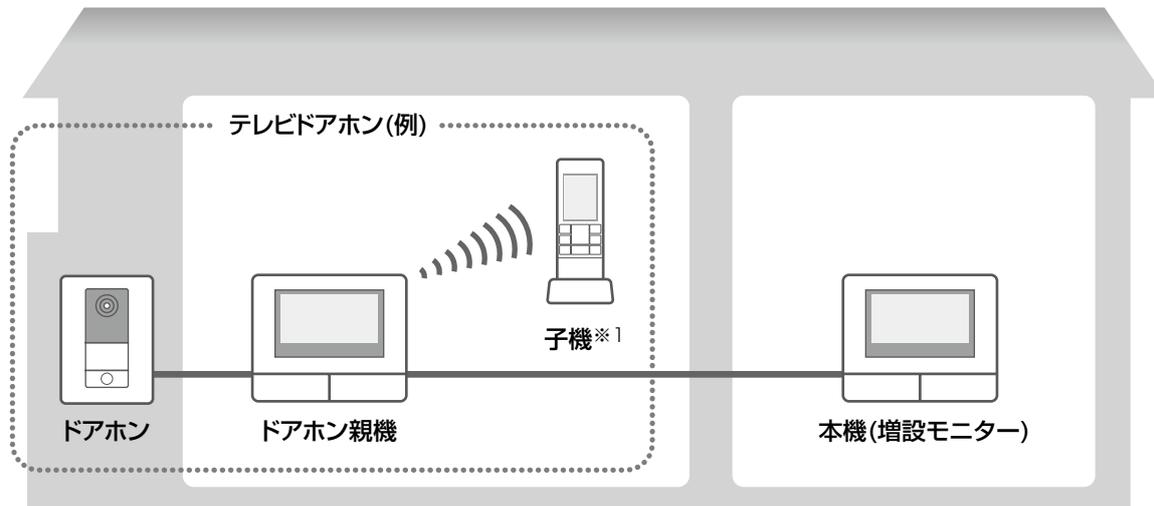
各部のなまえとはたらき	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	4/14

## 概要

本機は、パナソニック製のテレビドアホンに接続して使える増設モニターです。

お使いいただくには、ドアホン親機への接続と登録が必要です。

- 接続および登録方法は、本機の施工説明書やご使用のテレビドアホンの取扱説明書をお読みください。
- 本書の中では、各機器の名称をそれぞれ下記のように表記しています。



※1 本機への子機登録はできません。

### 本機を増設できるテレビドアホン(2014年6月現在)

増設できる機種は追加になることがあります。

品番：VL-SVD701KL/SVD701KS/SWD701KL/SWD701KS (ドアホン親機：VL-MWD701KL)

## 使用上のお願い

### 電源プラグを差し込む位置は…

電源プラグは、本機の設置場所の近くにあるコンセントに差し込み、簡単に抜き差しができるようにしてください。

概要／使用上のお願い	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	5/14

## 設置上のお願い

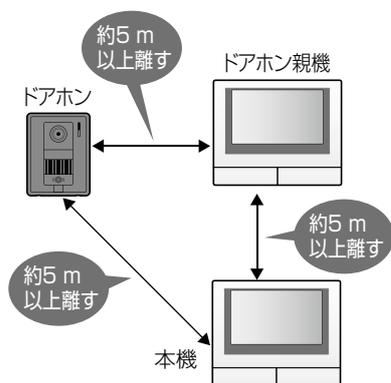
### 設置場所について

**こんなところには設置しない** (故障や動作障害などの原因になります)

- 振動、衝撃のあるところ
- 反響の多いところ
- 硫化水素、アンモニア、硫黄、ほこり、有毒ガスなどの発生するところ
- 火気・熱器具・冷暖房機の近くや直射日光の当たるところ
- 温度変化が激しいところ(結露により誤動作することがあります)
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン(インターホン機能付き)ホームセキュリティ関連装置の近く

### その他

- 本体の上下左右に20 cm以上の空間をとってください。また、壁を深くくぼめたスペースへの設置はできるだけ避けてください。(誤動作や通話の途切れ防止)
- 本体を埋め込まないでください。
- ドアホンやドアホン親機との間は、右図のように離して設置してください。
- 強電界地域や電波を発する無線局周辺では、映像や音声にノイズなどが入ることがあります。



設置上のお願い (設置場所について)	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	6/14

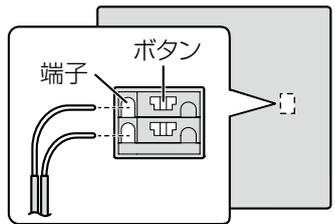
## 工事について

- 電源について：必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続する。
  - (1) 電源コンセントの近くに設置し、遮断装置(電源プラグ)に容易に手が届くこと。
  - (2) 3 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。  
ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。
- 既存または新設のドアホン配線などを接続する場合は、接続工事の前に、必ず大地アースと配線との絶縁抵抗、配線2線間の絶縁抵抗、および配線の線路抵抗値(直流ループ抵抗)を測定のうえ、下記の抵抗値と照合し、異常のないことを確認してから接続工事を行う。

絶縁抵抗値	DC500 V にて 1 MΩ 以上
線路抵抗値	直流抵抗計にてループ抵抗 10 Ω 以内(配線距離 100 m以内で)

- 本機は電気設備技術基準による施工を行う。
  - ・使用する埋込みボックスに、堅牢な隔壁(電源線とその他の信号配線材の間)を設ける。
  - ・金属ボックスを使用する場合はD種接地を行う。
  - ・配線材はAC600 V以上の絶縁電線を使用する。
- ノイズ障害が考えられる場合は、金属配管の中に接続線を通して工事を行う。  
(金属管は必ず大地アースをすること)
- AC100 V以上の電力線(電灯線)とは1 m以上離して配線工事するか、別々の金属管による配管工事を行う。
- 本機の信号線接続端子は、速結端子になっているため以下の方法での結線を行う。  
(接続できる線種などについては「 線種と配線距離について」)

<本機背面>



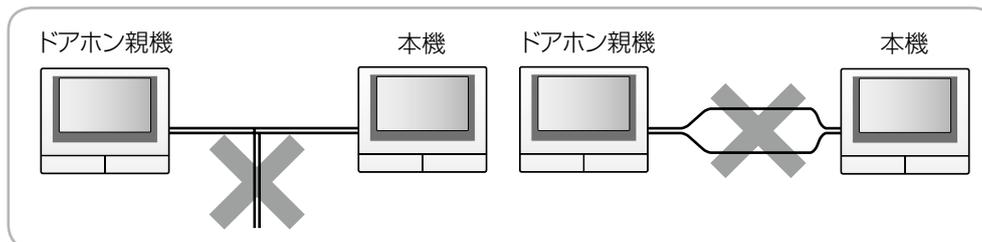
**配線材を挿入する場合**

- ・配線材の被ふくを9 mmむく。
- ・ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を確実に端子に挿入する。

**配線材を抜く場合**

- ・ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を引き抜く。

- ドアホン親機と本機間に不要な配線材があるときは、取り除くか新たに配線してください。また、下記のように配線材を分岐したり、極端にばらしたりしないでください。正常に動作しないことがあります。

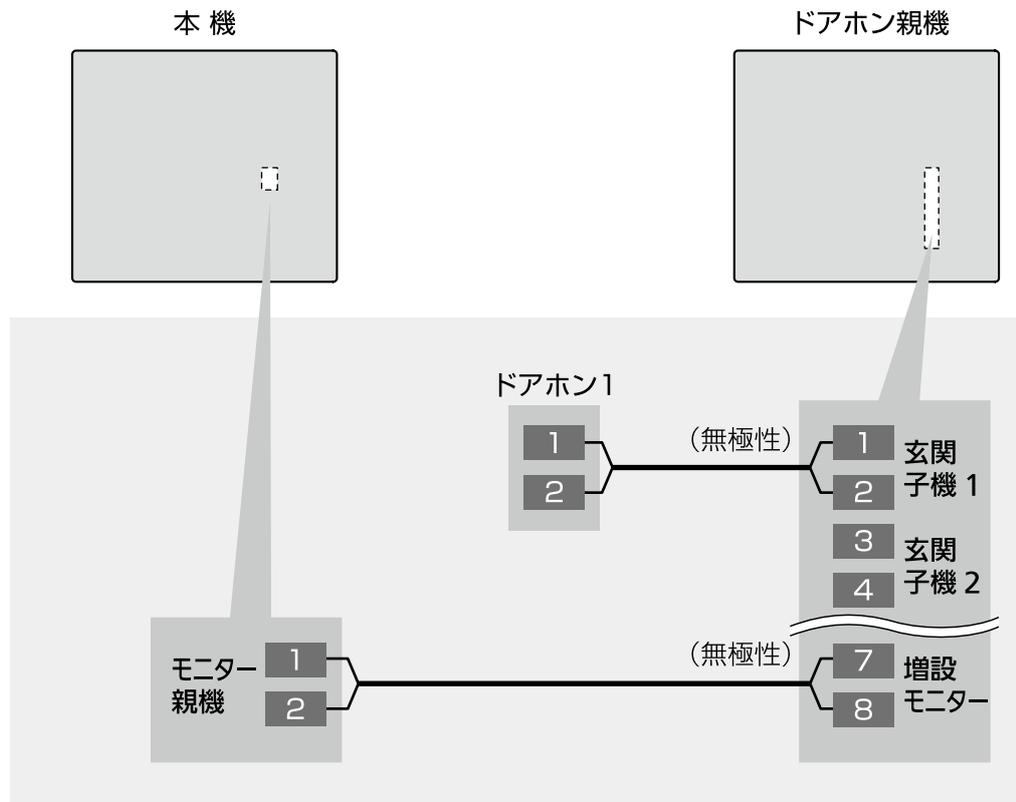


- 誤配線、ショートなどが無いことを確認後、ドアホン親機と本機の電源を入れる。

設置上のお願い (工事について)	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	7/14

## 配線系統図

よくご確認のうえ、正しく配線してください。



### 線種と配線距離について

(下表の記載以外で使用すると、動作不良の原因になります)

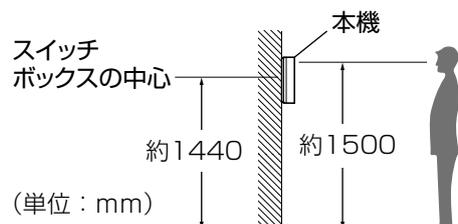
配線区間	線種	配線距離(総延長)
ドアホン親機 ~ 本機	インターホン用平行2線式ケーブル 単芯線(mm) : $\phi 0.65 \sim \phi 0.9$	100 m以内

配線系統図	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	8/14

## 取り付け位置を決める(本体と壁掛け金具の取り付け位置)

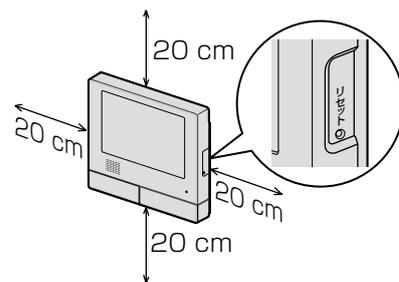
- 本体は、よくご利用になる方の目の高さに画面の中心がくるよう取り付けてください。

(例) 床から約1500 mmの高さに画面の中心がくるように取り付けるとき

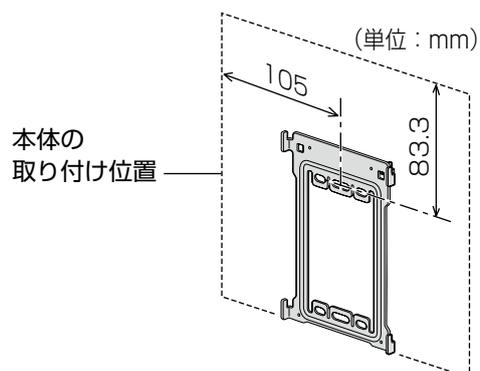


- 本体の上下左右には、下記のための空間を20 cm以上とってください。

- ・誤動作や通話の途切れ防止
- ・リセットスイッチの操作  
(リセットスイッチは本体側面にあります)



- 本体の取り付け位置が決まったら、壁掛け金具は右図の位置に取り付けてください。

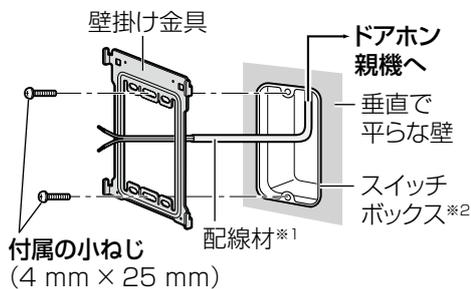


取り付け位置を決める (本体と壁掛け金具の取り付け位置)	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	9/14

# 本機を取り付ける

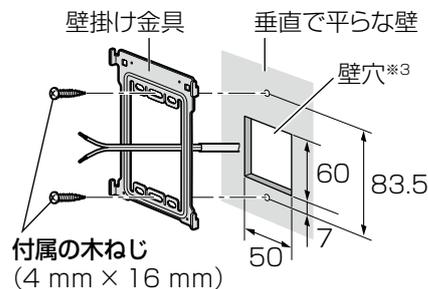
## 1 付属の壁掛け金具を壁面に確実に取り付ける

### ■ スイッチボックスの場合



### ■ 壁の場合

(単位: mm)



※1 〈既設の配線を使用する場合〉

- 壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径 1.6 mm以上の単線」「断面積 1 mm<sup>2</sup>以上のより線」のときは、電源線(AC100 V など)の可能性あります。工事は販売店にご相談ください。(電気工事士の資格がないと、電源工事はできません)
- 電圧がかかっている配線材を本機に接続すると、機器が壊れます。

※2 JIS 1個用スイッチボックス

電源線とその他の信号配線材などが混在する場合は、絶縁セパレーターを取り付けてください。

※3 スイッチボックスを使用せずに壁の中から配線する場合に、壁穴を開けてください。

### ■ パネル壁(石こうボード)の場合

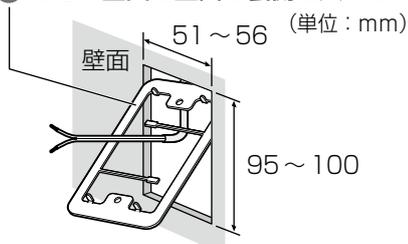
壁に下図のように穴を開け、脱落を防止するため、右記のはさみ金具を使って取り付けてください。

はさみ金具: パナソニック(株)製

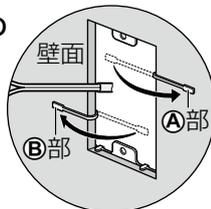
品番	対象壁
WN3996020 (20個入り)*	9 mm~30 mm厚の 石こうボード

\*単品でのお取り扱いについては、販売店にお問い合わせください。

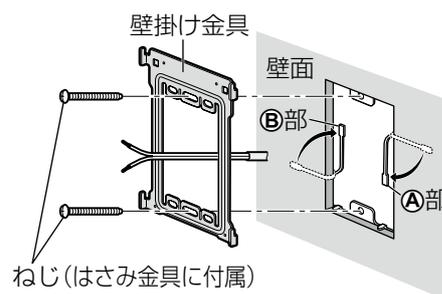
① はさみ金具を壁面の裏側に入れる



② ①部・②部を図のように折り曲げ、はさみ金具を壁面に仮固定する



③ 壁掛け金具とはさみ金具を、ねじで仮止めする



④ ①部・②部を壁端面まで戻し、ねじを締めて固定する

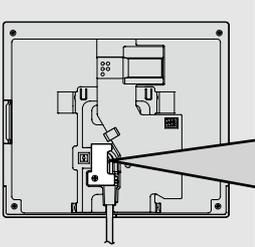
- ①部・②部を、壁掛け金具と壁面に挟み込まないようにしてください。

本機を取り付ける	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	10/14

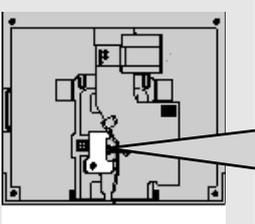
## AC100 V 電源線を直結する場合のみ (電気工事士の資格がない方は、絶対に作業しないでください)

### 2 電源コードを取り外し、AC100 V電源線を接続する

〈本機背面〉

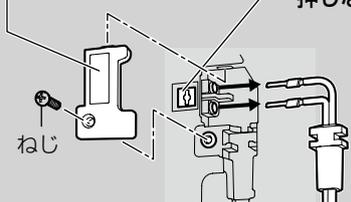


▼



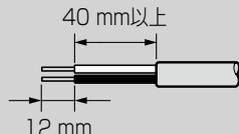
**① カバーを取り外す**

**② ドライバーの先などでボタンを押しながら、電源コードを取り外す**

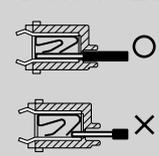


**③ AC100 V電源線を下記のように接続する**

1. 被ふくを12 mmむく  
(線種：φ1.6～φ2.0単芯線)



2. ドライバーの先などでボタンを押しながら、奥まで確実に差し込む



**⚠ 注意**

**奥まで確実に差し込む**

❗ 差し込みが不完全な場合、発熱の原因になることがあります。

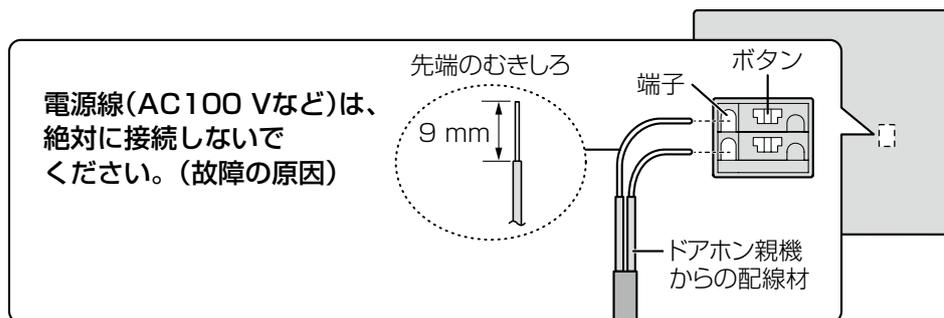
**④ カバーを取り付ける**

〈AC100 V電源線〉  
接続端子断面図

本機を取り付ける	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	11/14

### 3 配線材を接続する

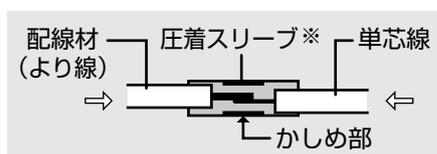
- 配線系統図(本書 8ページ)に従って正しく接続してください。
- 配線材は、各端子の横にあるボタンをドライバーの先などで押しながら抜き差ししてください。



#### 配線材の線種が「より線」の場合

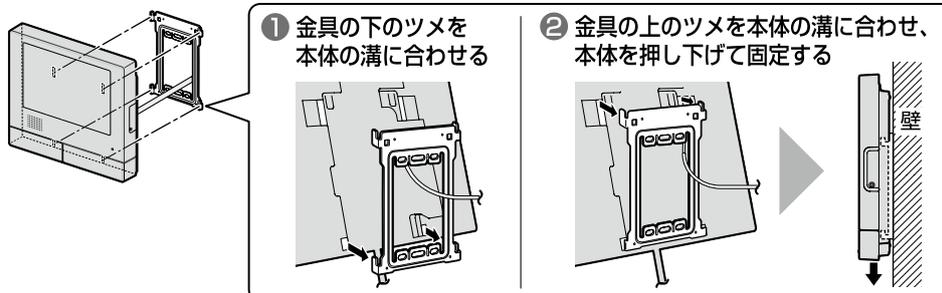
##### ● 単芯線と結線して使用する

結線部をハンダ付処理してテーピングで絶縁するか、市販の単芯線(50 mm以上)と圧着スリーブで圧着処理を行ってください。(結線部をよじっただけでは、接触不良になるおそれがあります)



※手順4で、圧着スリーブを壁掛け金具に挟み込まないように注意してください。

### 4 本機を取り付ける



### 5 [電源プラグで使用する場合のみ]

#### 電源プラグのキャップを外して、コンセント(AC100 V)に差し込む

- 落雷による機器の故障を防止するために、雷サージ防止付きのコンセント(市販品)に差し込むことをお勧めします。

本機を取り付ける	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	12/14

## ドアホン親機で本機の接続設定をする

取り付け・接続が終わったら、ドアホン親機で必ず下記の設定を行ってください。

(設定が完了しないと本機が使いません)

- ドアホン親機の操作はVL-SWD701KLの例です。その他の機種の場合は、それぞれの取扱説明書をお読みください。

### 1 本機とドアホン親機の両方の電源が入っていることを確認する

### 2 ドアホン親機で登録操作を行う

- ① トップメニューの[設定/情報]→[設定を変更]→[登録/減設]→[登録]→[増設モニター]をタッチする
- ② 登録する名前を選んでタッチし、[次へ]をタッチする
- ③ 登録が終わったら、を押す

ドアホン親機で本機の接続設定をする	品名	増設モニター	品番	VL-V671K	
パナソニック株式会社	作成	2014年6月	変更	2017年4月	13/14

